

【実験】溶液の調製～ビュレットの使用方法

実験1 塩化ナトリウム水溶液の調製

0.10 mol/L の塩化ナトリウム水溶液 100 mL をつくる。

Q. 必要な塩化ナトリウムは何 g か？（原子量は Na=23, Cl=35.5 とする。）

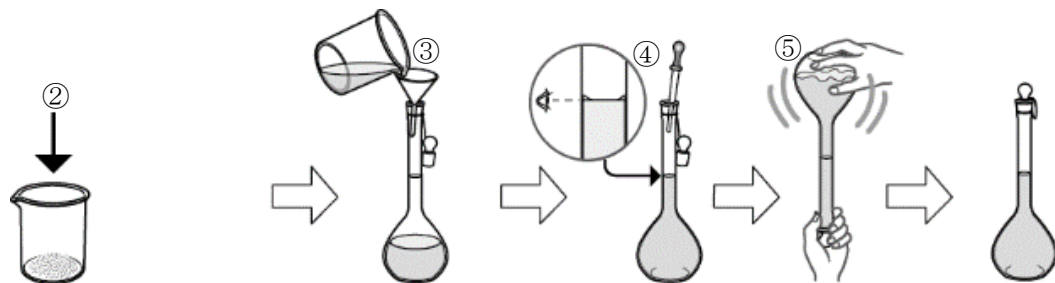
\_\_\_\_\_ g

準備物

塩化ナトリウム, 蒸留水  
電子天秤, 50 mL ビーカー2 個, 薬さじ, 100 mL メスフラスコ, ろうと, 駒込ピペット

方法

- ① 塩化ナトリウムを電子天秤で量り取り, ビーカーに移す。
- ② ①のビーカーに蒸留水を加え, 塩化ナトリウムを溶解させる。
- ③ ②の溶液を 100 mL メスフラスコに移す。  
※このとき, 洗液も加えること!
- ④ 標線まで蒸留水を加える。目線と液面に注意!
- ⑤ メスフラスコに栓をし, 溶液が均一になるよう混ぜる。



実験2 溶液の希釈

実験1 で調製した溶液を 10 倍に希釈する。

準備物

10 mL ホールピペット, 安全ピペッター, コニカルビーカー

方法

- ① 10 mL ホールピペットの共洗いを行う。

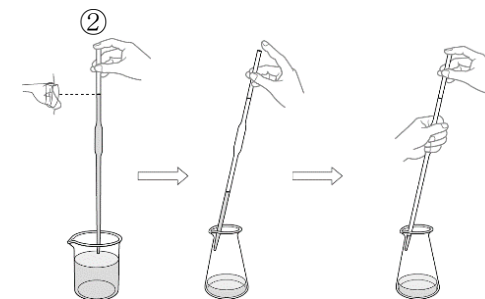
② 標線まで溶液を吸い上げる。

③ 100 mL メスフラスコに溶液を移す。

※最後はホールピペットの中央部を握ると, 熱膨張により, 溶液をすべて出すことができる。

④ 標線まで蒸留水を加える。このとき, 100 mL メスフラスコは( 共洗いする ・ 水でぬれていてもよい )

⑤ メスフラスコに栓をし, 溶液が均一になるように混ぜる。



実験3 ビュレットの使用方法

準備物

塩化ナトリウム水溶液  
ビュレット, ろうと, 50 mL ビーカー

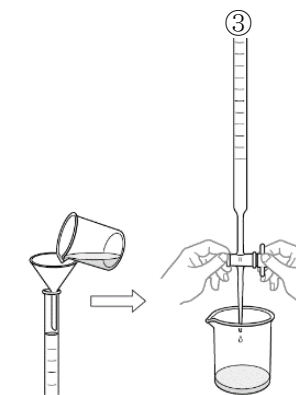
方法

- ① ビュレットの上部から塩化ナトリウム水溶液を加え, 共洗いを行う。

〈メモ〉このとき注意すべきことをまとめておこう。

② ビュレットの上部から塩化ナトリウム水溶液を適量加える。

③ 栓を開き, ビュレットの先まで溶液で満たす。



○この実験をしてわかったこと, 思ったこと, 感じたことを書きましょう。

実験日 ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日

HRNO ( ) 氏名 ( )